

消費生活センターだより

暮らしのスクラム



「2時間後に電話が使えなくなる」？

～個人情報聞き出そうとする電話に注意！！～

ケース①

総務省から「2時間後に電話が止まる」という自動音声の電話がかかってきた。「1を押してください」と言うので、指示通りに1を押すと人が出てきた。言われるままに住所や名前などの個人情報を伝えてしまった。



消費者庁イラスト集より

ケース②

大手電話会社から「1時間後に電話を止める」という自動音声の電話がかかってきた。「覚えがなければ1を押すように」とアナウンスされたため、1を押した。すると人が出てきて「電話番号が悪用されているので、このまま警察に転送する」と言われた。電話が警察につながり、「被害届を出すために免許証番号を言うように」と言われ、伝えてしまった。

アドバイス

- 総務省や大手電話会社から、電話の停止について、自動音声ガイダンスを使って連絡することは絶対にありません。
- 個人情報を聞き出し、金銭を要求することが目的と考えられます。個人情報は絶対に伝えないでください。
- 非通知や知らない番号からの電話、+から始まる電話番号には出ないようにしましょう。
- 自動音声ガイダンスが流れた場合には、最後まで聞かずに、すぐ電話を切りましょう。



消費者庁イラスト集より

消費者ホットライン 局番なしの「188(いやや!)」番 午前10時から午後4時まで